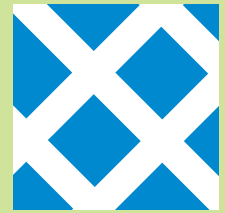


# 議会だより



萩市  
HAGI

## Hagi City Council Letter

発行 / 萩市議会 編集 / 広報委員会  
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3144



萩市民ソフトバレーボール大会



萩光塩学院高等学校卓球部



萩高等学校柔道部



萩高等学校柔道部練習風景

### 主な内容

平成31年度一般会計予算 賛成多数で可決

一般質問 15人が市政を問う

常任委員会報告

討論 延べ11人が登壇

ぶらっとインタビュー



Q 柔道の正式な試合場に敷かれる場内の畳の数は全部で何枚でしょう？

- ① 20枚
- ② 50枚
- ③ 100枚

※答えは裏表紙に！

# 平成31年度 一般会計当初予算 賛成多数で可決

## ～一般会計総額 292億7,000万円～

予算決算委員会に、付託されました議案第4号「平成31年度秋市一般会計予算」について、委員8名による採決で可否同数となり、委員長採決により原案を否決すべきものと決しました。(本会議では賛成多数で可決)

本委員会は、「秋市議会会議規則第117条の委員外議員制度」を活用し委員9名、委員外議員8名、計17名で審議を行いました。平成31年度一般会計予算は、総額292億7,000万円が計上され、前年度比2.9%減、金額では8億7,000万円の減少となっています。平成31年度は、昨年策定された、まちづくりの指針となる「秋市基本ビジョン」に定めためざすまちの姿「暮らしの豊かさを実感できるまち」の実現に向けて本格的に踏み出す年度と位置付けられています。審査の主な内容は次のとおりです。

### 【歳入】

#### ～森林環境譲与税による新たな基金の設置～

○森林環境譲与税について (3,170万円)

◎ 森林環境譲与税の税額はいくらかですか。納めた人口によって譲与されますか。

◎ いったん税として国に納めるようになりますが、国から譲与税として配分されます。税額は一人千円の課税となります。私有林人工林面積と林業就業者数と人口の3つを按分基礎として配分されます。

◎ 森林環境譲与税は、いったん基金に積み立て事業について検討するとの事ですが、国の制度に基づいた事業のみが対象となるのですか。また、ルールがありますか。

◎ 具体的にどのような事業に使っていいかは、まだ示されていません。

方向性としては、市町村が行う間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用とされています。普及啓発等に係る経費についても認められているので市の単独事業についても充当できると考えています。

### 【歳出】

#### ～市民サービスを維持した放送業務を～

○広報費 委託料 (1,618万4千円)

◎ 行政情報番組制作・放送業務委託料の予算計上額はどれくらいですか。

◎ 秋ケーブルネットワーク株式会社に対し、今後の番組制作や放送業務に係る方針を確認したうえで市民サービスの低下につながらないように調整をしていきます。委託料は、従来の契約額を計上しています。

#### ～基本ビジョンを目指す行財政改革を～

○行財政改革推進事業 (114万7千円)

◎ 行財政改革推進委員会は何をしますか。

◎ 委員会では、例えば今後事業を続けていくか、基本ビジョンの目的に合っているかなど、専門家の方のご意見をお聞きしたいと考えています。

◎ 委員は6人とのことですが、十分に行財政を見渡せますか。

◎ 委員ですべてを決めるとは考えていません。行財政改革推進本部の立ち上げと同時に、各部所が策定した

実施計画の中でそれぞれの懇談会や審議会において市民の意見を取り入れながら、どういったことを推進委員会で諮っていくかを考えていきます。

◎ 基本ビジョンが、行財政改革推進委員会より上位にくることですが、基本ビジョンよりも行財政改革推進委員会を上位にもってこない大胆な改革はできないと思いませんか。

◎ 基本ビジョンを策定し、その目標に向けて実行していく中で、その方法の一つとして行財政改革があります。基本ビジョンという目標をめざし、行財政改革を実行していくという認識です。

#### ～新秋市総合福祉センター供用開始近づく～

○新秋市総合福祉センター整備事業 (1億1,682万2千円)

◎ 7月供用開始予定の新総合福祉センターの管理運営はどこが行いますか。

◎ 現在は社協に指定管理を委託していますが、今後は市が直接運営します。予約業務については、社協に委託します。なお、現総合福祉センターは解体の後、当分は駐車場として整備したいと考えています。

#### ～f-Bizモデルで中小企業をサポート～

○ビジネスチャレンジサポート事業 (1,794万9千円)

市内の中小企業の売上向上を図るため、伴走型の支援を行う「f-Bizモデル」を導入し、経営のノウハウをサポートする事業です。

◎ 「f-Bizモデル」による支援は、商工会議所の経営相談事業とどのようなすみ分けを行いますか。

◎ 商工会議所は経営相談が今まで中心でしたが、f-Biz方式は企業の強みを見つけて一緒に考えるもので、経営相談等の窓口が増え、相談者の方にはメリットがあると考えています。

※「f-Bizモデル」…静岡県富士市にある富士市産業支援センターをモデルにした中小企業支援の取り組みのことです。

#### ～グローバルに活躍できる人材育成を～

○秋市グローバル50奨学金事業 (90万円)

世界大学ランキング上位50校に選ばれる国内外の大学に進学する市内高等学校卒業生に対して、奨学金を給付することにより、世界で活躍できる人材の育成と学力の向上を目指す事業です。

◎ ランキング表を見ると3つのランキングで日本の大学が1～2校入っている状況で、いずれの大学もかなり偏差値が高いように思います。学歴偏重主義の施策

に見えますがどうですか。

◎ 事業の趣旨としては、グローバル化が進んでいる現代社会の中で、グローバルに活躍できる人材育成を目指すものです。市内の高校の卒業生に対して奨学金を給付するので、間接的に市内高校の支援・魅力化にも繋がり、市内外から市内の高校に進学してくれることにも期待しています。

◎ 当事業の前提条件について確認いたします。一部新聞報道では、今回の予算計上では90万円ですが、卒業するまでに総額550万円の給付とありましたが間違いはないですか。2018年度の卒業生は給付の対象となりますか。また、仮に中退や留年したとき等は返還するのですか。

◎ 入学準備金が30万円、授業料・生活費が年間130万円の4年間分最大総額550万円となります。給付される学生は平成32年度に入学する方を対象としています。今のところは留年した時点で打ち切り、中退した場合も打ち切りと考えていますが、詳細については、議決後速やかに要綱を定めたいと考えています。

◎ 中退は打ち切りという事ですが、返還の選択肢はないですか。

◎ 例えば2年生で中退した場合は、1年生時は在籍していたので、その部分での返還は求めない方向で考えています。また、支給方法は1年分一括支給を考えているので、4月に入学し、10月に中退した場合は、残りの半年分を返還して頂くことを考えています。

◎ 高等学校生徒通学費補助金には所得制限がありますが、当事業には所得制限はありますか。

◎ 所得制限はありませんが、大学の無償化制度は2020年から始まる予定で、その制度の対象者以外は所得制限無しで考えています。

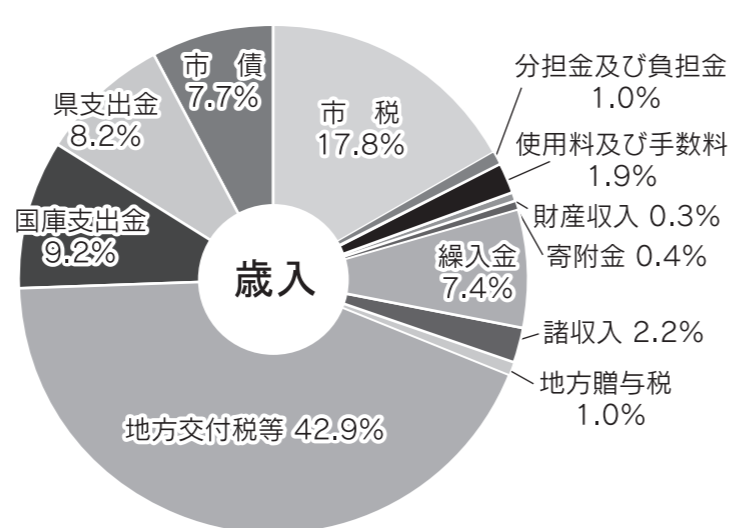
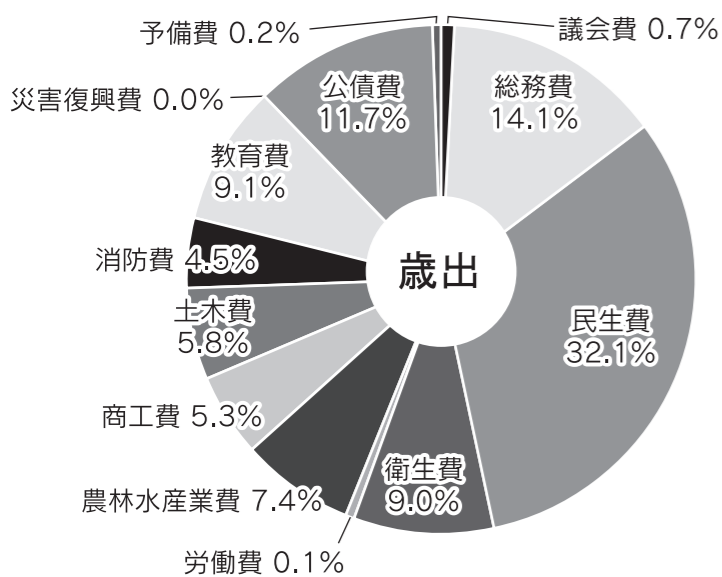
#### 予算に対する修正動議を否決

この動議は、予算決算委員長に小林富議員より提出されました。内容はグローバル50奨学金事業(90万円)を削除するものです。

【提出理由】

本予算は未執行となる可能性があります。またひとづくり構想や学校の魅力化へ本質的に繋がらないと思われる。格差が広がっている現状の中、学校教育全体の環境や、学力の底上げに向けた施策が望ましいと考えます。

※予算決算委員会審査を行い、賛成少数で否決されました。



## 交流人口を増加させて、地域活性化を図るために



西中 忍  
(無所属)

■ 地域を活性化させるためには、地域の特徴を活かした取り組みで交流人口を増やすことが重要なことから、これまでナショナルチームの合宿や大きな大会が行われたほか、東京五輪に向けた最終選手選考会の実施が予定されている阿武川ダム直下のカヌーコースを活用してはどうかと考えます。

■ 川上地域の皆様もカヌーを活用した地域活性化を望んでいることから、ロッカールームやミーティングルームなどを整備し、今後も合宿や大会などを誘致して地域活性化を推進する考えがないかお尋ねします。

■ 日本や英国の代表候補選手が、既に何回も合宿を行っています。その際に更衣室やミーティングルームなどが必要とは聞いていません。現時点では、市民体育館トレーニング室、阿武川温泉や宿泊できるバンガローなど相應の施設が、小規模ながらあります。

■ これらのことから、基本的に既存の施設で対応できると考えています。選手をはじめ色々な方の意見やアドバイスを聞いて、整備できるところは整備していきたいと考えています。

■ その他の質問

■ 子どもを守る市の姿勢と児童相談所との連携は

■ 引きこもりに対する市の対策は



川上カヌー競技場

## 厳しい状況下における持続可能な財政運営を



小林 富  
(蒼翔会)

■ 財政の大きな割合を占める人件費についてお尋ねします。平成27年に定めた秋市職員定員適正化計画にある、職員数の計画的削減・組織のスリム化・業務の集約等の目標は現在未達です。

■ 当初予算は前年度より約8億7千万円減少に対し、人件費は約1億3千万円増加、また部署は(24部署↓27部署・80課↓83課)増加し、再任用制度なども影響しており、今後の新規採用や財政運営に不安を感じます。

■ 同時に市では、行財政改革が予定されています。市民サービスの削減・合理化(市報発行が月2回↓1回など)を行うよりも市の人口が減少する中、計画的な人件費や組織のスリム化、再任用制度の在り方について、まず検討すべきではないでしょうか。

■ 約1億3千万円の人件費増は、一部の人件費を投資的経費に振り替える等の調整後の額で、実際の人件費増は約8千2百万円です。そのうち約5千4百万円は退職手当で、残りの約2千8百万円が給与改定や昇給・昇格採用・退職等によるものです。

■ 部署数や職員数は、情勢の変化により、現時点では必要数と考えますが、今後、行財政改革等を進め、適正な業務量と再任用職員等を含む適正な職員数を見定めた第3次定員適正化計画を策定する予定です。

■ その他の質問

■ 須佐駅前「いかマルシェ」計画について

■ 旧明倫小学校3・4号棟の活用について

## 朝食をとらない児童増加への対策は



長岡 肇太郎  
(政風会)

■ 朝食を食べない小学生が増えていることが、文部科学省の全国調査結果の報道で分かりました。政府の食育推進基本計画では、朝食を食べない子どもの割合をゼロにすることを目指していますが、欠食率は、前年度に比べ増加し、子どもの食生活の乱れが浮き彫りになっていきます。

■ 山口県においても「早寝・早起・朝ごはん」を推進スローガンとして、健康推進に取り組んでいると仄聞しています。市の状況と食育に関する取り組みについてお尋ねします。

■ 三十年度の全国学力・学習状況調査によると「朝食をあまり食べていない」又は「朝食を全く食べていない」と回答した秋市の小学6年生の割合は、約5%でした。

■ また、朝食をとっていても、栄養バランスという点では、課題が見られました。改善に向けては、生活習慣の見直しとともに、家庭や地域との連携が重要です。保護者への啓発活動や、朝食メニューを子どもが考える取り組み等を充実することにより、食育を推進していきます。



学校給食の一例

# 高校生医療費無料化の評価は何処にあるか



美原 喜大  
(政風会)

■ 昨年8月より、この無料化に取り組んでいます。子育て世代の方から高い評価を受けていると言われていますが、無料になるのだから、喜ばれるのは当たり前です。それが高い評価と言えるでしょうか。観光関係業者・農林水産業者の衰退・建設業者等の悲惨な状況への解決のために対策が必要であり、高校生医療費無料化の水準に萩はまだ来ていないと思えます。国保もこの先、負担金が増える中、この無料化は、医療費高騰につながるもので、その負担は高齢者へもかかるもので、今何故必要ですか。その評価は子育て世代の方だけで、全体的評価は低いと思えますが、評価を何処に考えていますか。ただ、人気取りとなっていないですか。

もっと萩の活力施策に、定住施策に、旧町村部へ予算配分が必要と思えます。

■ 子育て世代の経済的負担軽減を図る事はもちろん、萩市でも多くの子供を産み育ててもらいたいとの思いからの施策であり出生数の減少に歯止めをかけ、若い世代の人口増を図るためには重要な施策の一つと考えています。この他、不妊・不育症治療に対する高水準の負担軽減など様々な施策による出生数の向上を目指します。

また、子育て支援策だけでなく、産業振興策や移住・定住・教育環境の充実など、各地域に必要な応じた予算を計上していきます。

（その他の質問）

■ 産業再生活性化事業の評価は（他3件）

# 1. 県立高校の魅力化は 2. 「池の水ぜんぶ抜く大作戦」への協力は



村谷 幸治  
(蒼翔会)

■ 中学生へ「高校魅力化アンケート」を行っていたのですが、内容・結果についてお知らせ下さい。魅力化の1つと考えるサッカー部創設を、萩市として学校にお願いできませんか。グローバル人材の育成を目指すために、高等学校での環境づくりを提案・支援していくべきではないですか。

■ 高校選択で重視することは「進学・就職に有利であること」高校に望むことは「わかりやすい授業を行うこと」が主なものでした。なお、高校からサッカー部創設の具体的な相談があれば、市でできる支援や協力は行っていきます。

■ 「池の水ぜんぶ抜く大作戦」に対する市の支援体制と、調査後の課題についてどう取り組んでいくのかお尋ねします。また、指月公園志都岐山神社前の庭池、東園の整備について今後の予定をお聞かせください。これからは官民一体となって観光政策を進めていくことが大事だと思いますが如何ですか。

■ 市は「萩口支援隊」の一員として、人的支援等を行いました。内堀の浄化は、長期的に検討します。東園は庭園整備と併せて発掘調査や池の浚渫等を予定しています。また民間の事業には、引き続き協力をを行います。



萩城内堀で行われた収録状況

# 多額予算を計上した観光事業の低迷と決算見通しは



関 伸久  
(政風会)

■ 昨年の観光客数が発表され、明治維新150周年、萩版観光DMO体制2年目を迎えた30年度は萩市観光協会への補助金を約6千万円から約1億4千万円に増額したにもかかわらず、前年比約5%減となりました。

■ 個別にヒアリングした結果、実態はそれ以上に悪いとの声を多く耳にします。

■ この観光低迷はDMO責任者だけではなく全体責任との声もあります。しっかり市がビジョンを示すべきではありませんか。

■ 萩版DMOの取り組みは、萩市基本ビジョンに基づき、中長期の視点に立ち、戦略的に進めていきます。

■ 具体的には、これまでの歴史やまちなみ観光に加え、食・体験・交流などを組み合わせた滞在型観光を目指します。

■ 藤道市政になり毎年度20億円を超える基金の取り崩しが行われる見込みであり、財政調整基金の残高は29年度末の約42億円から31年度末は17億円になります。

■ もし30年度の実質単年度収支が大幅な赤字になれば、これ以上の取り崩しは看過できません。決算の速報値をお示しく下さい。

■ 昨年末時点では、実質単年度収支が約7億円の赤字見通しでしたが、決算では赤字額は減少する見込みです。

■ 普通交付税の漸減の影響は大きいですが、必要な予算を確保した上で段階的に収支均衡を図ります。

# 旧明倫小校舎 第6案で誰もが納得できる結論が必要



宮内 欣二  
(日本共産党)

○ 旧明倫小校舎についてのアンケート結果は、2棟とも解体する⑤案を選んだ人が最多で33%でした。一方、校舎を残す①②③を選んだ人の合計が58%あります。この結果を見ると、5つの案の1つを選ぶのは非常に難しいようです。誰もが納得できる落としどころとして第6案、例えば1棟整備・1棟解体、もしくは1棟整備・1棟何もせず5年間でよい提案がなければ解体などを考えてはどうでしょうか。また、寄付のあった4億円を財源に使う考えがありますか。

○ アンケート結果については、定量的な分析のほか、多くの方に記載していただいた選択理由や意見も、丁寧に内容を確認して、5つの案の中から総合的に判断します。1つの案を方針とするため全員の意向に沿うことはできませんが、選ばなかった案の意見はもちろんのこと、方針とする案にも様々な意見がありますので、計画を進める中で配慮していきます。ご寄附は、市の発展に寄与する建物の建設資金に活用する予定ですが、現時点では白紙の状態です。



旧明倫小学校3・4号棟

- その他の質問
- イー・ジェス・アシオアについて
- 萩市の医療水準の向上について
- 音声文字化ソフトの導入について

# 1. 萩港を活用したインバウンド対策を 2. 旧越ヶ浜駐在所の利活用は



石飛 孝道  
(創志会)

○ 近年、日本に訪れる外国人観光客は4千万人を超える勢いと言われて、市でも様々なインバウンド対策がなされています。今、萩港(潟港)には毎年、外国客船が数回にわたって寄港しています。近くの源泉を活用した「足湯」を取り入れ、国内外にPRを広く推進していけば、観光客数の増加が期待できると思います。今後の対策をお尋ねいたします。

○ 食・工芸品など「萩にあるもの」を活用した体験企画や伝統・自然を感じられるイベントに合わせた来訪を提案し、インバウンド誘致に努めます。足湯は、実際に体験してもらい、ニーズを把握した上で、観光関係団体等と研究したいと思っています。

○ 高齢化が進む中、駐在所が廃止となり、越ヶ浜地区を取り巻く地域環境は厳しいものがあります。これから、お年寄りの一人暮らしの方や老若夫婦の世帯が増加し、高齢者を支える対応が求められます。廃止となった駐在所を福祉活動の拠点として活用できないのか、市の考えをお尋ねいたします。

○ 旧越ヶ浜駐在所は、築39年で老朽化が著しく、大規模な修繕が必要で、越ヶ浜地区の福祉の拠点施設としては、今後越ヶ浜介護予防センターを利活用していただきたいと思います。



旧越ヶ浜駐在所

# 1. ネット依存対策の取り組みは 2. 海のごみ問題の対策は



松浦 誠  
(公明党)

○ インターネットは、携帯しやすい端末機や通信環境が整い、多くの情報が人手で、現在では必要不可欠となっています。

○ このネットの利用が過度になると依存症となり、生活面や健康面に悪影響を及ぼします。

○ ネット依存は、主に中高生に多く、この5年間で全国約40万人も増加しています。

○ これからも増加するネット依存者の現状と対策をお伺いします。

○ ネット依存者数は把握できていませんがネット依存に陥る危険性のある児童生徒の存在には危機感を持っています。

○ 各学校において情報モラル教育を進めるとともに、相談に対しては関係機関と連携して対応します。

○ 海のごみはこの萩市でも年々増加しています。このごみ問題は、世界の環境問題でもあります。

○ 現在、世界の海には、合計1億5千万トンあると言われ、年間約800万トン流入していると推定され、2050年には、海にいる魚の量を上回ると予測されています。この増加する海のごみにどう対応していくのかお伺いします。

○ 海岸ごみの対策として、県の海岸漂着物地域対策事業を活用し、漂着ごみの回収を実施します。

○ 関係機関、海岸管理者等と情報共有連携を行うとともに、市街地や河川等の不法投棄防止の推進啓発を図り、発生抑制に努めます。

# 1.第3セクターの取扱い 2.市職員の研修は



瀧口治昭  
(蒼 翔 会)

○ 昨年より2回一般質問を致しました、(有)グリーンファーム旭と(有)アスクむつみとの統合問題について受益者である住民、特に旭地域の住民より統合反対への意見が強く、反対への陳情書が署名と共に市に提出されたと聞いています。

市長としての判断をお聞きします。

○ 本第3セクターの組織統合については、地元の反対がある中で押し進めることは考えていません。

○ 地元農業者の思いや従業員の独立民営化への思いも考慮し、今後の農業情勢等を見極め組織の在り方について検討していきます。

○ 限られた職員定数の中では職員一人一人の能力のレベルアップが求められます。現在の新規職員とその他の職員への研修状況をお聞きします。

また、人材育成の面からも、先進事例地への研修視察のための予算措置が出来ないかお聞きします。

○ 新規採用職員には社会人、公務員、市職員としての研修及び各職場での育成を、他の職員には階層別、専門知識習得、能力開発の研修を実施しています。先進地視察は、研修体系の枠組みの中でその在り方を検討します。



農作業の風景

# 1.下水道事業の現状と今後は 2.地籍調査事業の現状と今後は



松浦俊生  
(創 志 会)

○ 下水道事業は、平成30年4月から7つの特別会計を廃止し、1つの公営企業会計として、地方公営企業法の適用を受けています。

○ そこで、全体の計画区域内及び、事業計画認可区域内の整備率をお尋ねします。

また、下水道の普及率もお尋ねします。下水道の整備には巨額の投資がなされていますが、下水道管への接続を宅内の排水設備工事により行わなければ投資効果は現れません。そこで水洗化率及び、宅内の排水設備工事促進の対応についてお尋ねします。

○ 平成29年度末現在の公共下水道の整備率は、52・1% (全体) 及び、76・4% (認可) です。また、普及率は87・8%で、水洗化率は88・9%です。

○ 広報「はぎ」や促進運動の啓発以外にも、戸別訪問による排水設備工事の促進に努めます。

○ 地籍調査事業について、市内各地域別の調査状況をお伺いします。

また、現在の進捗率と今後の事業推進についてお尋ねします。

○ 地籍調査事業は、旧町村部は完了し、現在は大井地区のほか萩地域の調査を実施中です。昨年度末の進捗率は、萩市全体で96%、萩地域で79%です。

○ 今後は、2020年度に策定する第7次10ヶ年計画に基づき、事業の早期完了を目指します。

# 萩版DMO推進事業は



中野伸  
(無 所 属)

○ 市長が就任後の観光戦略の一つとして実施された事業として萩版DMO推進事業「萩にあるもの・萩にしかないもの」を活用して行う萩の魅力向上事業、5つの事業への支援1千936万9千円です。

また、平成30年度は同様の事業費として「住みたくなる萩・訪れたくなる萩」を目指し、萩版DMO法人である萩市観光協会に対して、8つの事業への支援、7千21万7千円が補助されています。

○ 市長が大きく期待し、実施したDMOへの支援は、何を指しているのですか。

○ 萩版DMOは、多様な関係者と連携し、萩の強みをいかした滞在型観光の確立、外国人観光客の受入れ、情報発信の強化などによる新たな客層の開拓、リピート客確保、宿泊客数の増加、それに伴う旅行消費拡大、更にはその効果を市全域へ波及させることを目指しています。

○ 2ヶ年というDMOの事業に関する市長の満足度、評価点は何点になりますか。

○ 萩版DMO推進事業により滞在型観光への体質転換を図るには、中長期的な観点から取り組むことが必要です。

○ そのため事業内容、推進体制などを見直しながら取り組んでいるところです。

○ DMOとは、観光地域づくりを行う舵取り役となる法人

# 道路インフラ維持管理を市民参画型のアプリ活用で



佐々木 公恵  
(公明党)

萩市は、総延長約1000km、路線数約1270にも及び市道を、総合事務所単位で道路パトロールを行っています。また、市民の皆様から道路の異常・不具合に関するご意見や要望も大変重要です。これらの要望などに関する対応策や、進捗状況を市民に知らせていますか。

また、現在、スマートフォンの普及により市民が道路などの危険箇所をスマートフォン専用のアプリを活用し、カメラとGPS機能で行政へ即座に正確に通報できるシステムを導入している自治体が増えていきます。本市での導入に関するご所見を伺います。

市民の皆様からの相談・要望に対しては簡易なものはその場で対応することをお伝えしています。損傷劣化が著しいなど、緊急対応では済まされない箇所につきましては、安全対策を講じた後に、抜本的な改善を図る時期を含めて、対応方針を回答させていただいています。市でのアプリ導入につきましては市民の皆様からの情報提供をお受けする有効な方法であると考えられますので、他市の状況を研究し、導入に向けて検討していきます。



スマートフォンによる撮影

■ その他の質問  
〈高齢者支援について〉

# 1. 持続可能な地域社会へ 2. まちづくりと地上イージス



浅井 朗太  
(蒼翔会)

一次産業は本市を支える重要な成長産業です。施政方針にもある「持続可能な農業」に、担い手確保の意に加え、「持続可能な農業とは、環境に配慮した循環型農業」という本来の意を加えるお考えはありませんか。

6月議会でお答えしたとおり、担い手の確保・育成を推進し、地域で農業を守ることが基本に、安定した所得を確保し、地域農業を持続的に行うことです。

地域農業の担い手育成を図る観点から「半農半X」の方の支援にも取り組んでいます。

イージス・アシヨア配備計画適地調査については、水質(年代調査含む)・電波・地質に関する調査が3月末で終了予定です。湧水や溜め池など、生業としての農業の基盤である水への影響を心配している市民がいます。

垂直式ミサイル発射装置を常設する基地は歴史上日本にありません。調査終了は、適地非適地の発表を意味します。

国益と市民の安全安心を踏まえて、市長の見解をお伺いします。

仮に適地となっても、国益にかなうものであること、市民の安心安全が確保されること、まちづくりが大きく阻害されないこと、この3条件がクリアされるかどうかを慎重に見極め、受け入れるかどうか判断します。

■ その他の質問  
〈グローバル人材・魅力ある高校づくりについて〉

# イージス・アシヨアはいらない



五十嵐 仁美  
(日本共産党)

電波環境調査として、住民の不安解消にはならない陸自対空レーダーの調査を受け入れたのはなぜですか。

周辺環境への影響を調査するために必要なものと理解しています。

イージス・アシヨアを配備すれば、萩市が攻撃目標となることをどう受け止めていますか。

周辺住民の安全を守り抜く体制を国が責任をもって構築することが大前提と考えています。

萩市にとって、イージス・アシヨアは必要ですか。

イージス・アシヨアは国防上必要とされている施設であり、市の施策として行っているものではないことから、市に必要かどうかという意味では必要ないといえるかもしれません。

憲法にない「国防は国の専権事項」とは国が言っているだけです。国に従わなければいけません。そのあたりをどう考えられますか。

国家行政組織法等で防衛省が国防を担うとされていることから、基本的には国が責任をもって行うべきものと思っています。

■ その他の質問  
〈放課後児童クラブについて〉



電波実測調査中の「中SAM」

## 平成30年度萩市一般会計補正予算（第4号）の概要

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
308億8,551万8千円	10億2,213万5千円	319億765万3千円

### 歳出予算の主なもの

費目	事業名	補正額
【企画費】	◎あなたのふるさと萩応援事業 東京都内で航空機エンジン修理業を営んでいた故 <small>こはらじつお</small> 小原實夫様（萩市出身）から、萩市の発展に資する建物の建設資金として寄附が寄せられたことから、あなたのふるさと萩応援基金に積み立てます。	4億735万5千円
【消費喚起・生活支援費】	◎＜新規＞プレミアム付商品券事業 消費税・地方消費税の10%への引上げが低所得者及び子育て世帯（3歳未満の子がいる世帯）の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起するため、プレミアム付商品券の販売（2万5,000円の商品券を2万円で販売）に向けた準備経費を補正します。	464万7千円
【小・中学校管理費】	◎学校施設空調設備整備事業 児童生徒等に健康被害を及ぼさないよう、熱中症対策として全ての公立小中学校の普通教室等にエアコンを設置するため、必要な経費を補正します。	5億342万7千円

### プレミアム付商品券の販売に対する主な質疑

問 対象者が低所得者や子育て世帯ですが、2万円での購入しかできませんか。

答 低所得者が対象となっており、国の方針で数回に分けて購入できるようにしているため、500円券10枚で一綴りとし、5千円の商品券を4千円で5回に分けて販売します。

公平委員、教育委員、人権擁護委員の人事案件について同意しました。

### 人事案件

- 公平委員 いしばし 石橋 ちかと 親人氏（現）
- 教育委員 なかはら 中原 ゆきこ 愉季子氏（新）
- 人権擁護委員 にほ 仁保 ゆうこ 優子氏（現） 須佐地域 ひさみつ 久光 むねひろ 宗博氏（現） 福栄地域
- もりなが 守永 よしお 辰夫氏（現） 旭地域 うえはら 上原 だいしゅう 大秀氏（新） 川上地域
- いわもと 岩本 やすあき 泰晃氏（新） 田万川地域 おか 岡 ひろとし 泰俊氏（新） 福栄地域

### 議会の動き

- ・会派結成 「創志会」 代表 石飛孝道 議員、松浦俊生 議員、横山秀二 議員
- ・会派解散 「萩政会」 代表 森田哲弘 議員、斉藤真治 議員、中野 伸 議員
- ・委員変更 会派の結成等により、議会運営委員会の委員に変更がありました。  
副委員長（新）石飛孝道 議員 ←（旧）森田哲弘 議員  
委員（新）松浦俊生 議員 ←（旧）中野 伸 議員



# ～ 常任委員会の審査の概要をお知らせします ～

## 総務委員会

総務委員会には、議案9件が付託され審査の結果、全件可決すべきものと決しました。審査の主な内容は次のとおりです。

### 消費税率の10%改定に伴う施設使用料等の額の改定

**議案：社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例**

これは、消費税率が10%に改定されることに伴い、施設の使用料等の額を改定するため、関係する74条例を一括改正するための条例を制定するものです。

また、執行部から新料金の算定は、原則、消費税が8%に上げられる際に算定した使用料等の本体価格に新消費税率(1.10)を乗じて10円未満を切り捨てるという算定方式としているとのことで、前回の引上げ以降に新たに設定されたものについては、今回、本体価格を設定しているとの説明がありました。

問 消費税率は官公庁においても全て10%に改定となるのですか。また、地方自治体が消費税を受領した場合の納税義務などについてはどうですか。

答 地方自治体において一般会計については、納税義務者となりますが、課税される消費税と控除される消費税が同額であると見なす特例があり、結果的には申告義務が免除されることとなります。しかし、特別会計・企業会計については、一般企業と同様に納税することとなります。

問 施設の使用料等の額を据え置く考えはなかったのですか。

答 使用料は税抜価格である本体価格に消費税率を乗じたものであり、本体価格と税は別で考えています。

消費税の引上げを使用料に転嫁しない場合、本来、利用者である受益者が負担すべきものを、施設を利用しない一般の市民の税金で賄うことになり、公平性を欠くものとなります。消費税率は法律上10%となるので、当然のことながら、法律に基づいて本体価格に税率を乗じて使用料を改定します。

#### 改定される使用料等の抜粋（2019年10月1日から実施）

使用料等名	本体価格	8%	10%
文化財施設観覧料（1人1回）	96円	100円	100円
サンライフ萩（卓球 1人）	191円	200円	210円
中央公園・萩博物館駐車場（普通車）	290円	310円	310円
中央公園・萩博物館駐車場（大型車）	960円	1,030円	1,050円
阿武川温泉・田万川温泉入浴料	381円	410円	410円
ごみ処理手数料 大型ごみ（1個）	480円	510円	520円

### 過疎地域自立促進計画の変更

**議案：萩市過疎地域自立促進計画の変更について**

これは、平成28年度から5年間を計画期間とする萩市過疎地域自立促進計画について、事業の追加及び事業内容の変更を行うものです。

問 これまでの事業実施及び老人クラブ等の補助事業の内容についてはどうなっていますか。

答 過疎債はソフト事業にも活用できるため、このような補助事業にも充当しています。また、老人クラブ等の補助事業には、これまで過疎債の活用をしていませんでしたが、今回枠を広げて、しっかり活用することとし、事業追加します。市内の補助対象の老人クラブは、老人クラブ連合会と89の単位クラブ数となります。

### 定住自立圏形成協定

**議案：萩市と阿武町との定住自立圏形成協定の変更について**

これは、本市と阿武町が平成23年12月20日に締結した定住自立圏形成協定について、新たに連携する取り組みの追加等の変更を行うものです。執行部からは、このたび新たに連携する分野として「福祉」と「地域内外の住民との交流」に関する取り組みを追加し、併せて取り組み内容の変更を行い協定の一部を変更するとの説明がありました。

問 協定を結ぶメリットは何ですか。

答 1番のメリットは国からの財政支援として特別交付税措置が受けられることです。

## 大島複合施設の整備事業に着手

議案：平成31年度萩市国民健康保険事業（直診勘定）特別会計予算

問 4カ年事業となる大島診療所の老朽化に伴う施設整備で、公民館・デイサービス機能も持つ複合施設となることですが、今ある公民館はどうなりますか。

答 現在の公民館は、昭和54年の建物です。塩害等もあり老朽化が進み、バリアフリー対応もできていません。解体して更地にする予定です。

問 大島診療所の歯科診療についてはどのようになっていますか。

答 ご要望もあり、かなり長い年月をかけて協議を行ってきました。市としてシミュレーション等を行い、歯科医師会と1年で4回の協議をしてきましたが、今回は歯科診療所の建設は見送りました。これについては、大島の皆さんに説明をさせていただいています。

問 診療所に係る歳出歳入全般についてですが、市からの繰入金2億8千万円を計上しています。診療所を維持していく上での、市からの繰入金についてはどのように考えていますか。

答 大島診療所の4カ年にわたる整備事業もあり、一般会計繰入金については増える見込みとなります。患者数については減少見込みではあります。患者数が減れば繰入金も増える見込みではありますが、その増減と診療所の維持についての明確な基準はありません。診療所は地域包括ケアの核となる施設であるので堅持していきます。

## 市民病院の人間ドック・健康診断の予約受付方法が改善

議案：平成31年度萩市病院事業会計予算

問 市民病院は、築18年ということですが、改修などの予定はありますか。

答 大掛かりな改修としては、空調設備があります。また回転ドアの故障もあり、現在見積もり等を早急にとっています。今後補正予算で計上する可能性があります。

問 人間ドックの希望者が多いようですが、人間ドック・健康診断の枠を広げることは検討していますか。

答 枠を拡大したいという希望はありますが、現施設での枠の拡大は難しい状況にあります。このため、人間ドックの受付を従来12月までとしていたものを、国民健康保険担当課と調整し、昨年度から2月末まで受付できるようにしました。また、予約についても、公平を期すために、市から人間ドック対象者に送付される受診券が届いた後に受付を開始することにしています。

問 看護師の人員数は足りていますか。

答 100名を目途としていますが、現在は90名弱にとどまり、臨時職員等で補っています。正規職員については、引き続き募集を続けている状況です。



市民病院入口の回転ドア

## 新総合福祉センターに権利擁護支援センター開設

議案：萩市中津江・福祉複合施設なごみの設置及び管理に関する条例及び萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとすれの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

萩地域に所在する4つの在宅介護支援センターを、新たに整備する萩市総合福祉センターに機能移転することに伴い、関連する2条例について所要の改正を行うものです。

問 4つの在宅介護支援センターを集約する必要性はなんですか。

答 以前より、権利擁護支援センターの必要があり福祉計画の中に記載してきました。新総合福祉センター建設にあたり、在宅介護支援業務に加え、権利擁護に係る業務を扱う部署として集約することを目的としています。国からの指示もあり、例として成年後見人の事務等を権利擁護支援センターで取り扱います。

問 在宅介護支援センターの窓口を1つに集約することで、住民サービスに影響はありませんか。

答 主に、高齢者の方の相談窓口として電話相談を受けています。具体的に直接的な支援を行う窓口ではないので今までの担当地区を引き継ぐことで、今までどおりの対応ができると考えています。

## 7施設の指定管理者が決まる

### 議案：指定管理者の指定について

平成31年3月31日をもって指定期間が満了する7つの公の施設の指定管理者の指定について市議会の議決を求めるもので、指定期間については、平成31年4月1日からの3年間とするものです。

問 萩市生きがいと健康の村は、指定管理者が株式会社太陽コミュニケーションズと記載がありますが、公募になった経緯を教えてください。

答 当該施設については、指定管理者の方から指定管理の期間の変更について市に申し出があり、市が総合的に検討を行い、平成31年3月31日までとする指定期間の変更を行いました。これにより新しく指定管理者の公募を行い、1社から申込があったことを受け、選考を行い、基準を満たしていたので選定を行ったものです。

問 公募については、どのような方法で行われましたか。また契約金額の妥当性を、どのように見定めますか。

答 公募については、公告をして募集をしています。金額については、それぞれ審査員により収支計画に基づいて評価を行い、採点をした後に決定をしているので、申し込まれたそのままという意味合いではありません。

問 「道の駅ゆとりパークたまがわ」について契約金額が変わっていないようですが、契約金額が変わったものがあれば教えてください。

答 「道の駅ゆとりパークたまがわ」については、消費税部分が平成30年度と比べて変わっています。「こいこいがんこ村」については、昨年と同額、「うり坊の郷 katamata」については、消費税や人件費の関係で増額となっており、契約金額については妥当性を審査しています。



萩市生きがいと健康の村

## 2021年度に市の汚水処理施設整備構想の見直しを

### 議案：平成31年度萩市下水道事業会計予算

問 平成31年度は大井地区の漁業集落排水を施工されますが、小畑地区の整備はいつ施工されますか。

答 小畑地区は、事業計画（認可）区域外の整備になります。2021年度に萩市の汚水処理施設整備構想を見直す予定です。その中で事業計画（認可）区域内外の整備方針について決定することになると思います。国や県の動向を見ながら、萩市として持続可能な市民サービスを行うために、どうあるべきかを検討している段階です。

問 水洗化率について、佐々並地区は100%ですが、吉部東地区は75.4%でむつみ地域が一番低い気がします。水洗化率はどうなっていますか。高齢化率が影響していますか。

答 現在の集落排水の区域の方の接続は少ないと思います。わずかではありますが水洗化率は上がっています。これは、人口の減少に伴う未水洗化の方の減少によって、結果的に微増となっているためと考えられます。

## 水道管の布設替えは、老朽化の状況により更新

### 議案：平成31年度萩市水道事業会計予算

問 配水管整備事業の布設替えの周期はどのくらいですか。

答 公営企業法の会計上の法定耐用年数は40年ですが、実質は管の種類によって、60年～80年使えるものもあり、漏水などの状況により路線の選定をしています。



配水管布設替え

## 討論

# 議案第4号 平成31年度萩市一般会計予算について

## 賛成

今回上程された新年度予算は、萩市のまちづくりの指針となる基本的な考え方である「萩市基本ビジョン」や「産業戦略・ひとづくり構想」など内容を具現化する事業を、執行する予算となっています。

新しい時代を切り拓くという目標を定め、約30件という新規事業や前年度からの事業に対する拡充予算も計上されています。

新規事業の一つである「萩市グローバル50奨学金事業」は、市内の高校を卒業し、世界大学ランキング上位50校に進学する20歳以下の若者に対して奨学金を給付するものです。高い志と進取の気概を持ってチャレンジする若者を支援し、グローバルに活躍できる人材の育成を目指すもので、一人でも多くの子どもたちが刺激を受け、夢に向かってチャレンジし、活力をもたらす人間に成長していく、萩市に必要な事業です。よって新年度予算案に賛同します。

(中野 伸 議員)

平成31年度萩市一般会計予算は、議会が認めた萩市基本ビジョンを具現化させる最初の予算ですが、同時に子どもの医療費を助成する事業や地域コミュニティ活動を推進させる事業などが含まれています。

行財政改革を行うにあたっては、このように市民のニーズに合った事業を実施することは重要なことです。

さらに、地域住民が考えた夢プランを実現させる事業についても「自分たちの事は自分たちでやろう」という地域自治という意識が醸成されることから、重要な事業だと考えます。

私たち議員は、1つの事業だけを見てすべてを否定するのではなく、予算全体という大きな森の重要性を見極めることが大切です。よってこの議案に賛成します。

(西中 忍 議員)

## 反対

平成30年度決算の実質単年度収支の速報値は約7億円の赤字で、これは多額の財政調整基金の取り崩しに起因し、来年度も同様の予算運営方針です。同基金の減少は、不測の事態の機動的な財政運営を困難にします。身の丈にあった予算総額とすべきです。

個別事業では、医療受益者にしか恩恵の及ばない高校生等までの医療費無償化事業はやめるべきです。子育て支援は、給食費無料化等、等しくその恩恵の行き渡る事業に使うべきです。加えてこれは窓口負担の3割だけの無償化で、残る7割は医療費で、これが増えれば、国保料等の値上がりにもつながりかねません。

次に広報「はぎ」についてです。市民の声、情報の鮮度、配布頻度を多くすることによる地域パトロールの観点から月2回発行に戻すべきです。他、多額の投資に見合わず効果の乏しい萩版 DMO推進事業や若者の市外流出を助長させる萩市グローバル50奨学金事業、行財政改革推進事業にも反対します。

(関 伸久 議員)

平成31年度萩市一般会計予算に反対の立場から討論します。

財政面では、合併当初、26億円あった積立金を、29年度末までに42億円と、積み増しを行ってきました。しかし、30年、31年度で26億円を使う予算となっており、残り16億円となる。この額は32年度予算を組むと無くなってしまいう予算である。この2年間で、単独費を使い過ぎて、このままでは財政が危ないです。効果が見えないし、萩市は過去2回財政再建団体となっていることから警鐘を鳴らさなくてはなりません。

施策面では、グローバル50の事業は「金で志を求める」もの。志教育の原点は義務教育に有る。

萩版DMOの効果が無い。観光客は長門に行っている。ビジネスサポートチャレンジ事業は危機感を共にせよ。即効果を出さず気迫の取り組みが見えません。以上の理由で反対します。

(美原 喜大 議員)

この議案は採決の結果、賛成多数で可決されました。

## 全員協議会

3月4日、執行部から下記8項目の説明を受けました。

- ① 第2次萩市・阿武町定住自立圏共生ビジョン（案）について
- ② 萩市行財政改革推進基本方針（案）について
- ③ 「夢プラン」の取り組み状況について
- ④ 平成31年度以降の萩市国民健康保険料について
- ⑤ 萩市国民健康保険運営協議会委員の定数改定について
- ⑥ 旧明倫小学校3号棟・4号棟のあり方に係るアンケート結果について
- ⑦ 萩版 DMO 戦略の成果及び課題並びに今後の展開について
- ⑧ 大井地区保育施設整備事業について



### ＊「夢プラン」の取り組み状況について

夢プランは、元気な地域を再生することを目的に、地域の特性や資源を活用した持続可能な住民主体の活動計画を定めるものです。平成30年度は、川上地域、田万川地域、須佐地域、旭地域、大島地区の4地域1地区において、地域資源の活用や地域課題の解決策について議論する住民主体のワークショップを開催し5年後の各地の将来像と目標を定めるとともに、これらの実現に向けた工程を取りまとめたとの報告がありました。

### ＊旧明倫小学校3号棟・4号棟のあり方に係るアンケート結果について

1月15日(火)～2月8日(金)に実施された、市内在住で地域別、年代別の人口割合に応じて無作為に抽出した18歳以上の3,000人を対象とした5つの活用案からひとつを選択する方式のアンケートを行ない、有効回答数は1,209件（有効回答率40.5%）で、集計結果は以下のとおりでした。

- |               |                                  |
|---------------|----------------------------------|
| 案① 建物活用       | 202件（17%）                        |
| 案② 建物活用現状保存   | 268件（22%） ……一棟は建物活用、もう一棟は修繕の上保存。 |
| 案③ 現状保存       | 228件（19%）                        |
| 案④ 跡地活用（発掘あり） | 112件（9%）                         |
| 案⑤ 跡地活用（発掘なし） | 399件（33%）                        |

※議会最終日に市長より、案②を市の方針とするとの報告がありました。

## イージス・アショアについて、議員への現地説明がありました

3月14日、むつみ演習場内にて中国四国防衛局によるイージス・アショアに係る現地説明を受けました。

今回は、現地8ヶ所で実施される実測調査のうち2ヶ所において、陸上自衛隊「中SAM」のレーダーから放射された電波からサイドローブの強度を実測し、レーダーの緒元からあらかじめ机上計算した値と比較することによって、机上計算の妥当性を検証するものでした。



◇議員の辞職について◇ 平成31年1月31日をもって森田哲弘議員が辞職されました。

○「3月定例会」審議結果

市長提出議案

予 算	議案第1号	平成30年度萩市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
	議案第2号	平成30年度萩市国民健康保険事業（事業勘定）特別会計補正予算（第3号）	原案可決
	議案第3号	平成30年度萩市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
	議案第4号	平成31年度萩市一般会計予算	原案可決
	議案第5号	平成31年度萩市土地取得事業特別会計予算	原案可決
	議案第6号	平成31年度萩市国民健康保険事業（事業勘定）特別会計予算	原案可決
	議案第7号	平成31年度萩市国民健康保険事業（直診勘定）特別会計予算	原案可決
	議案第8号	平成31年度萩市休日急患診療事業特別会計予算	原案可決
	議案第9号	平成31年度萩市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決
	議案第10号	平成31年度萩市介護保険事業特別会計予算	原案可決
	議案第11号	平成31年度萩市水道事業会計予算	原案可決
	議案第12号	平成31年度萩市下水道事業会計予算	原案可決
	議案第13号	平成31年度萩市病院事業会計予算	原案可決
条 例	議案第14号	萩市職員の大学院派遣研修費用の償還に関する条例	原案可決
	議案第15号	萩市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例	原案可決
	議案第16号	社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
	議案第17号	萩市中津江・福祉複合施設なごみの設置及び管理に関する条例及び萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとすれの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第18号	萩市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第19号	萩市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第20号	萩市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第21号	萩市基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第22号	萩市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第23号	萩市保育所条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第24号	萩市生きがいと健康の村の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第25号	萩市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第26号	萩市一般廃棄物処理施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第27号	萩市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第28号	萩市水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議案第29号	萩市楽々園の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	原案可決
その他	議案第30号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	原案可決
	議案第31号	萩市過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決
	議案第32号	工事請負契約の締結について	原案可決
	議案第33号	進学準備給付金の支給に関する事務の一部を受託することについて	同 意
	議案第34号	山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更について	原案可決
	議案第35号	山口県市町総合事務組合の財産処分について	原案可決
	議案第36号	指定管理者の指定期間の変更について	原案可決
	議案第37号	指定管理者の指定について	原案可決
	議案第38号	萩市と阿武町との定住自立圏形成協定の変更について	原案可決
人 事	議案第39号	公平委員会委員の選任について	同 意
	議案第40号	教育委員会委員の任命について	同 意
	議案第41号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同 意

委員会提出議案

条 例	議案第1号	萩市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
-----	-------	------------------------------------	------



## 活躍めざましい萩光塩学院高等学校卓球部 キャプテン 岩本未希さんに尋ねました

- 問** いつから卓球を始めましたか。  
**答** 中学校1年から卓球を始めました。中学校の先輩がいなくて、高校生と練習をしていました。  
**問** 憧れの選手はいますか。  
**答** 石川佳純選手です。  
**問** 卓球の楽しいところはありますか。  
**答** チームメイトと楽しく部活を過ごせることです。休憩時間も楽しく過ごしています。  
**問** 今後の目標はありますか。  
**答** 6月初めの団体インターハイ予選をみんなで勝ち上がって、鹿児島で行われるインターハイに出場したいです。

## 萩市民ソフトバレーボール大会 若さみなぎる女性2人に尋ねました

- 問** いつごろから、ソフトバレーボールを始められたのですか。  
**答** 以前から少し取り組んでいましたが、市役所に勤務しまして本格的に始めました。  
**問** 大会に参加された感想はありますか。  
**答** はい、とても楽しいです。仲間づくりを大切にしています。  
**問** 来年も参加されますか。  
**答** 出来れば参加したいと思います。



## 伝統ある萩高等学校柔道部 キャプテン 原田大成君に尋ねました

- 問** 柔道は何歳から始めましたか。  
**答** 6才のころ、周南市のスポーツ少年団に入ったのがきっかけです。  
**問** 柔道をしていて、楽しいと感じる時はどんな時ですか。  
**答** 練習で技を磨いて、試合の中でその技を掛けて勝った時です。  
**問** 今後の目標はありますか。  
**答** 団体でも、個人戦でも頑張って結果を残したいと思います。



### 題字の紹介

# 議会だより



小川小学校4年  
野 稲 咲 希 さん

私は習字が大好きです。横に書くのは初めてで、難しかったけどがんばって書きました。  
 (当時3年生)

### \*\*\* 編集後記 \*\*\*

常任委員会となった広報委員会では、この1年で4回「議会だより」の編集を行ってきました。左開き、横書きでのレイアウト変更、また、議会の内容がわかりやすく伝わるようにと、リニューアルしました。現在のメンバーでの編集は今号で最後となります。「平成」は終わり、今号が市民の皆さまのお手元に届くころには、元号が「令和」に変わっています。新しい時代の始まりです。  
 次号からは新メンバーでの編集となりますが、工夫しながら「丁寧に伝える」努力を重ねてまいります。「議会だより」の進化にご期待ください。これからも、ご愛読いただきますようよろしくお願い申し上げます。  
 佐々木公恵

### ●クイズの答え●

2番の50枚です。正式な試合場は14.55m(8間)四方で、その中央に9.1m(5間)四方の場内を設け、畳50枚を敷きます。

### 広報委員会

委員長 佐々木公恵 副委員長 村谷 幸治  
 委員 浅井 朗太・五十嵐仁美・石飛 孝道・瀧口 治昭  
 松浦 俊生・松浦 誠